

事業用等	点検	✓	交換	×	締付	T	省略	P
	該当なし	／	修理	△	清掃	C	③ (□)	
	特定整備	○	調整	A	給油	L	12 (□+□)	

点検の結果及び整備の概要

■ステアリング装置

☐	ハンドルの操作具合
☐	ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ
☐	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
☒	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
☒	ロッド、アーム類のボールジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
☒	ステアリング・ナックルの連結部のがた
☐	ホイールアライメント
☒	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷
☒	パワー・ステアリングのオイルの漏れ、量
☐	パワー・ステアリングの取付けの緩み

■ブレーキ装置

☒	ブレーキ・ペダルの遊び、踏み込んだときの床板とのすき間
☒	ブレーキのきき具合
☒	パーキング・ブレーキ・レバーの引きしろ
☒	パーキング・ブレーキのきき具合
☒	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付け状態
☒	ブレーキ液の量
☐	ブレーキのマスターシリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
☒	ブレーキ・チャンパのロッドのストローク
☐	ブレーキ・チャンパの機能
☐	ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能
☐	ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
☐	ブレーキ倍力装置の機能(油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブ)
☐	ブレーキ・カムの摩耗
☒	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
☒	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
☐	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
☐	ブレーキのバック・プレートの状態
☒	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間
☒	ブレーキ・パッドの摩耗
☐	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
☒	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
☒	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
☐	センタ・ブレーキのライニングの摩耗
☐	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
☐	二重安全ブレーキ機構の機能

■走行装置

☒	タイヤの状態(空気圧、亀裂及び損傷、溝の深さ及び異常な摩耗)
☒	ホイールのボルト、ナットの緩み
☐	リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
☒	フロント・ホイール・ベアリングのがた
☐	リヤ・ホイール・ベアリングのがた

定期点検整備記録簿 (工場用)
特定整備記録簿
3 か月定期点検整備

■サスペンション

☒	リーフ・スプリングの損傷
☐	リーフ・サスペンションの取付け部、連結部の緩み、がた、損傷
☐	コイル・スプリングの損傷
☐	コイル・サスペンションの取付け部、連結部の緩み、がた、損傷
☒	エア・サスペンションのエア漏れ
☒	エア・サスペンションのベローズの損傷
☒	エア・サスペンションの取付け部、連結部の緩み、がた、損傷
☐	エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能
☒	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ

■動力伝達装置

☒	クラッチ・ペダルの遊び、切れたときの床板とのすき間
☒	クラッチの作用
☒	クラッチ液の量
☒	トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ、量
☒	フロベラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
☐	フロベラ・シャフト及びドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
☐	フロベラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部及びユニバーサル・ジョイント部のがた
☐	フロベラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
☒	デファレンシャルのオイルの漏れ、量

■電気装置

☒	スパーク・プラグの状態
☒	点火時期
☐	ディストリビュータのキャップの状態
☒	バッテリーのターミナル部の緩み、腐食
☒	電気配線の接続部の緩み、損傷

■エンジン

☒	エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり
☒	低速、加速の状態
☒	排気ガスの状態
☐	シリンダ・ヘッド、マニホールドの各部の締付け状態
☒	エンジン・オイルの漏れ
☒	燃料漏れ
☒	ファン・ベルトの緩み、損傷
☐	冷却水の漏れ

■ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置

☐	メーターリング・バルブの状態
☐	ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
☐	燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
☐	チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
☐	燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
☐	触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
☐	二次空気供給装置の機能
☐	排気ガス再循環装置の機能
☐	減速時排出ガス減少装置の機能
☐	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付け状態

■灯火装置等

☐	ホーン、ワイパ、ウインド・ウォッシャー、デフロスタ、ハンドル・ロック装置の作用
☒	エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷(遮熱板を含む)
☐	マフラの機能
☒	エア・タンクの凝水
☐	エア・コンプレッサ、プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
☒	非常口の扉の機能
☒	フレーム、ボデーの緩み、損傷
☐	連結装置のカブラの機能、損傷
☐	連結装置のキング・ピンの亀裂、損傷
☐	連結装置のピントル・フック、ルネット・アイの損傷
☐	シート・ベルトの損傷、作用
☐	開扉発車防止装置の機能
☒	シャシ各部の給油脂状態
☐	車載式故障診断装置の診断の結果

■高圧ガスを燃料とする燃料装置等

☒	高圧ガスを燃料とする燃料装置等のパイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷
☐	ガス・ボンベ取付け部の緩み、損傷

■メンテナンス 数値 記入欄

●タイヤの溝の深さ (1.6mm 以上)

前輪	左	mm	右	mm
	後輪	左	mm	右

●ブレーキパッド・ライニングの厚さ

前輪	左	mm	右	mm
	後輪	左	mm	右

依頼者の氏名又は名称及び住所	
氏名又は名称	株式会社 共 生 物 流
住所	海老名営業所
神奈川県海老名市木ノ久保北2-13-25	

■その他必要となった点検整備の内容及び主な交換部品

4 車 MT 車
エアサス

メンテナンスに関するアドバイス

型 式	初年度登録又は初年度検査年
2KG-FC2ABG	令和5年4月
自動車登録番号又は車両番号(左記の無い車両にあっては、車体番号)	

相模 830 あ 31-87	
自動車特定整備事業者の氏名又は名称及び事業場の所在地	
氏名又は名称	株式会社 共 生 物 流
事業場の所在地	海老名営業所

神奈川県海老名市木ノ久保北2-13-25	
認証又は指定番号	点検の年月日
	2025 年 1 月 18 日
点検又は特定整備時の総走行距離	整備を完了した年月日
150003 km	2025 年 1 月 18 日
整備主任者の氏名	
松田 浩一	

は走行距離によって省略できる項目を示します